

平成 25 年 10 月 20 日、能登半島すずウルトラマラソンに2名で初参加した。

コースは、能登半島の最先端を廻る 100km (実際は 102km らしい) で、見附島(軍艦島)、白米の千枚田、ラケット道路、能登半島最北端岬の禄剛崎灯台が名所だ。

朝5時にスタート。前半は小雨交じりではあったが、走るには丁度よい気温で、50km まではほぼ想定タイムで通過。各エイドではおにぎり、お味噌汁、能登塩じゃがいも、カレーライス、パスタなど充実した食事が用意され、またたくさんの声援を受け、一步一步ゴールを目指す。ただ、後半は風雨が強まり、気温もグッと下がり、景色を見る余裕も全くなかった。途中、「ラスト 30km」の看板に思わず脱力。

それでもどうにか2人とも13時間台でゴール！すず焼きの完走メダルを掛けてもらい、感慨無量。

風雨の中、大会を支えていただいたスタッフやボランティアに感謝します。いつか、秋晴れのこの大会を走ってみたい。



(スタート前)



(見附島)



(完走メダル)